

2025年度 神奈川歯科大学附属病院 臨床専攻生研修内容

小児歯科 組織概要

主任教授	
指導医	浅里 仁、井上 吉登、中村州臣、永塚綾野、中島知佳子
連絡先	浅里 仁 asari@kdu.ac.jp

小児歯科における臨床専攻生研修

研修責任者		浅里 仁
研修実施場所		神奈川歯科大学附属病院
専門分科会		公益社団法人日本小児歯科学会、一般社団法人日本障害者歯科学会
研修内容 プログラム	一般目標 GIO	日本小児歯科学会小児歯科認定医ならびに日本歯科専門医機構認定小児歯科専門医に必要な臨床的知識・技術・態度の研修を目的とする。
	行動目標 SBOs	(1) 小児患者および保護者への対応法を修得する。 (2) 小児歯科治療の基本原則(ラバーダム防湿、麻酔、全身管理)を修得する。 (3) 小児の口腔内疾患に対して、適切に対応する。 (4) 1口腔単位の治療計画の立案ならびにプレゼンテーション能力を有する。
	方略 LS	(1) 小児歯科外来での介助・実施 (2) 科内の臨床セミナーの参加(月1回) (3) 症例検討会、論文抄読会の参加(月1回) (4) 地域小児保健施設の研修 (5) 小児歯科学会および関連学会の参加
	評価 EV	観察記録、形成的評価、口頭試問
特色		地域歯科医院で要望される小児に特化した人材育成と小児歯科・矯正歯科・障害者歯科の広範囲にわたる知識を備えた歯科医師を養成している。特に、乳歯列期および混合歯列期の咬合誘導は矯正歯科と協力しながら診療を行っていることが特徴である。また、齲蝕治療と同様に小児の外科処置、全身疾患(基礎疾患)のある患児への対応も行っている。加えて、口腔筋機能療法は歯科衛生士と協力しながら行っている。さらに、外来診療室では対応が困難な小児や、他院からの依頼を受けた患児に対して、全身麻酔下での治療を定期的に実施している。 研究については、小児歯科学会専門医取得に向け、臨床ならびに基礎研究について指導を行っている。
期間、更新、手当		神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生規程
応募		神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生願書
募集人数		若干名